

**東アジアでの日米「ミサイル防衛」体制の強化反対！
辺野古新基地建設阻止！ とめよう日本の軍拡・戦争準備！
米軍 X バンドレーダー基地の撤去へ！**

11・28 京都集会

■日時：2021年11月28日（日）午後1時30分から **集会後、デモ**

■会場：京都府部落解放センター 4階ホール

■呼びかけ：米軍 X バンドレーダー基地反対・京都連絡会

米国による対中対決が強まるなかで、東アジアの情勢はますます緊迫の度を強めています。その一部としてフィリピンや台湾から、琉球弧を経て日本列島に至る「第一列島線」に沿ったミサイル基地・レーダー基地の建設・強化が米日の「ミサイル防衛」(MD)体制の増強として進められています。宮古島や石垣島などで建設されようとしている自衛隊のミサイル基地の建設や京丹後の米軍 X バンドレーダー基地もその一角を構成しています。

日本政府は東アジアでの軍事態勢の強化を図る米国の動きに積極的に結びつき、軍備増強と自衛隊の海外派兵体制の強化、憲法改悪に向けた動きを進めています。コロナ禍の中でも辺野古新基地建設―海面埋め立てを強行し、米軍や欧州軍との合同軍事演習を繰り返しつつ、「敵基地攻撃能力」の保有に向けた動きを強めています。それは地域の軍事緊張を高め、東アジアの平和実現に対立するものです。

京丹後では、二期工事の完了（今年5月）や「基地警護訓練」と称する米軍と自衛隊の合同軍事演習の強化によって、米軍バンドレーダー基地の強化・要塞化と日米軍事一体化がますます強められようとしています。

このような状況のなかで、沖縄や各地の人々の闘いに連帯し、京丹後の米軍 X バンドレーダー基地を含む東アジアでの日米「ミサイル防衛」(MD)体制の強化、および、辺野古新基地建設と日本の軍拡・戦争準備に反対して、東アジアの平和実現を目指して表記のような集会・デモを計画しました。多くの皆さんの参加・賛同を呼びかけます。

★永井友昭さん（京丹后市議／京丹後宇川の風代表）から現地報告（来場）

★加えてオンラインで他の地域からの闘いの報告などを検討しています

呼びかけ **米軍バンドレーダー基地反対・京都連絡会**

連絡先：〒602-8347 京都市上京区四番町121-5 大湾宗則方

TEL&FAX：075-467-4437 Eメール：kyogamisaki2013@yahoo.co.jp

* この集会への賛同を募っています。